

2020年12月11日

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ
株式会社三菱UFJ銀行
一般社団法人関西イノベーションセンター

会員制イノベーション創出拠点の名称決定および 課題解決プログラム第一弾「リモート観光プラットフォーム」の開始について

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ（代表執行役社長 亀澤 宏規^{かめざわ ひろのり}、以下 MUFG）および株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 三毛 兼承^{みけ かねつぐ}、以下 当行）が設立した一般社団法人関西イノベーションセンター（代表理事 村上 裕史^{むらかみ ひろし}、以下 当社団）は、当社団が2021年2月に開業を予定している会員制イノベーション創出拠点（以下 当施設）について、以下のとおり施設名称を決定いたしました。また、当施設の課題解決プログラム第一弾として「リモート観光プラットフォーム」を採択し、その構築に向けた実証実験を開始いたしました。

1. 施設名称の決定

当施設が観光産業をテーマに会員同士のオープンイノベーションを促す拠点であること、および、その活動を通じて関西経済の活性化と2025年大阪・関西万博の成功に貢献することを目的としていることを踏まえ、施設名称を「MUIC Kansai（ミューイックカンサイ）」としました。

組み紐や編み目をイメージした当施設のロゴは、さまざまな背景をもつ会員同士が出会い、結びつくことによって生まれる「観光とイノベーションの新結合」というコンセプトを表現しています。

<当施設のロゴ>



2. 課題解決プログラム第一弾「リモート観光プラットフォーム」(以下 本プログラム) について

【事業および実証実験の概要】

事業概要	観光ガイドと観光客をリモートでつなぎ、リアルタイムの動画を通じて観光の疑似体験を提供するサービス事業（リモート観光サービス、以下：本サービス）	
実証実験概要	フェーズ1 2020年11月21日(土) ～12月15日(火)	当行行員とその家族、アユタヤ銀行（タイ）社員合計約300名を対象に、本サービスを関西ゆかりの観光地8カ所にて実施し、オペレーションとサービスアウトラインを確立させる
	フェーズ2 2021年2月～3月 (予定)	フェーズ1の実証実験結果に基づき、予約システムなどのサービスに必要な機能の追加、実施エリアの拡大、参加者範囲の拡大（当施設の予定会員企業の社員にも参加を募る）、マネタイズに向けたビジネスモデルを創出する
	使用機器	Fairy Devices 株式会社「THINKLET®」 (首掛け型のカメラ・マイク付き通信デバイス)

【背景・目的】

「MUIC Kansai」は、イノベーションを促進する「課題解決プログラム」によって観光産業が抱える課題を解決すること、また、プログラムに参加するスタートアップの成長を支援することで、関西経済の活性化に貢献することを目的とするイノベーション創出拠点です。観光産業は、新型コロナウイルスの影響によって需要が大きく落ち込み、深刻なダメージを受けています。かかる状況を踏まえ、来年2月の開業に先立って、本プログラムに取り組むことを決定しました。

本プログラムは、観光産業の落ち込みによって苦境に立たされている観光地や観光ガイドに対して、デジタル技術を活用したリモート観光インフラを構築し、移動が制限されるコロナ禍の中でもサービス提供機会を創出することで、観光産業の基盤維持を図ることをめざしています。

加えて、成長産業と目されていたインバウンド観光需要の消失による経済的ダメージは一層深刻であり、本サービスの基盤を提供することで、通訳案内士をはじめとする外国人向け観光ガイドの活躍の機会を創出するとともに、2025年の大阪・関西万博に向けて、本サービスの提供が可能なガイドの育成にもつなげます。

当社団は、使用機器およびインターフェースなどのサービスインフラ構築にあたっては、当社団のパートナー団体である一般社団法人未踏が有する有力スタートアップネットワークの一員である Fairy Devices 株式会社と協働し、また、観光地や観光ガイド団体との連携にあたっては、当施設の予定会員企業およびパートナー団体と協働いたしました。これにより短期間での実証実験の立ち上げが可能となりました。

このように、当社団は、観光産業の課題解決に意欲を持った有望なスタートアップ企業や大企業をはじめとする会員の皆さまと共にスピーディーな事業化を通じて観光産業の社会課題解決を行うイノベーション創出モデルを確立し、観光産業の早期回復と成長、関西経済のさらなる活性化に貢献してまいります。

以 上

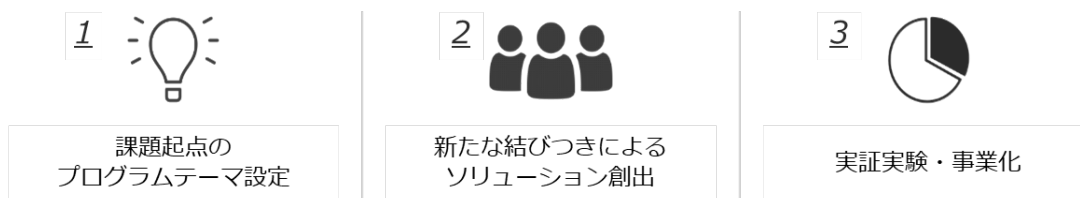
<当社の概要>

法人名	一般社団法人関西イノベーションセンター
代表者	代表理事 村上裕史
法人所在地	大阪府中央区伏見町三丁目 6 番 3 号
ホームページ	https://www.muic-kansai.jp/

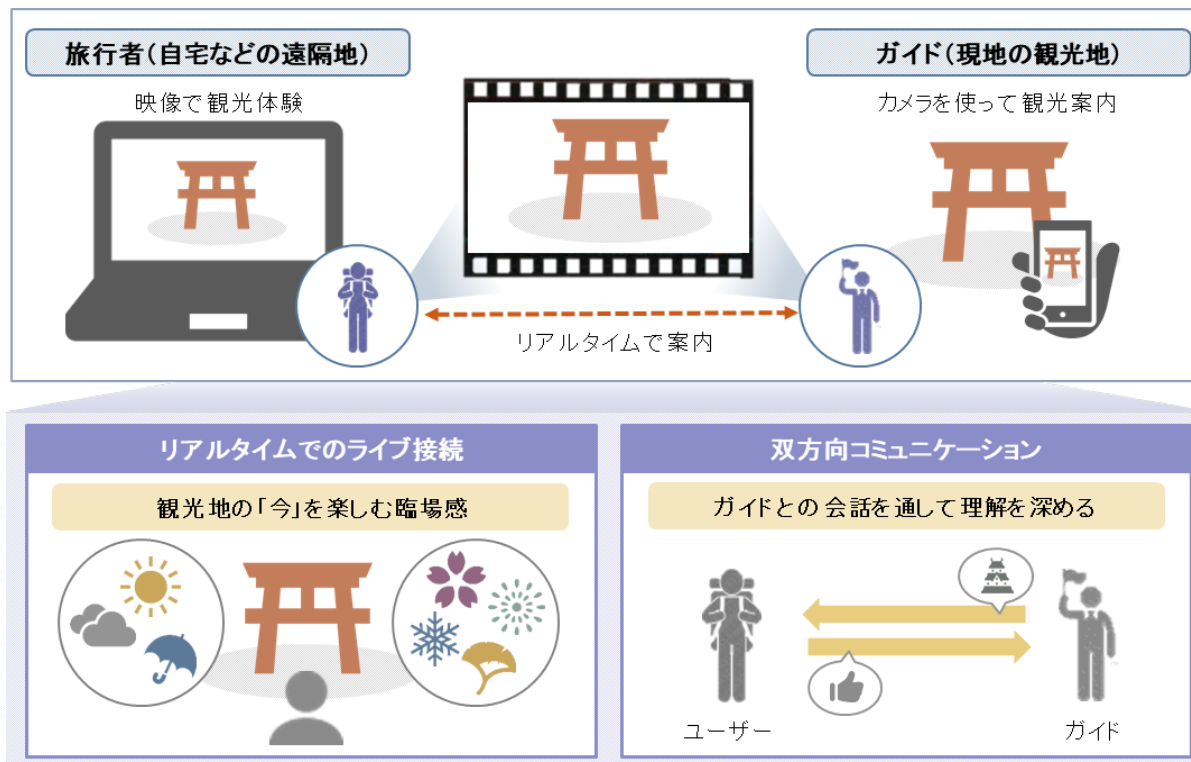
<課題解決プログラムとは>

課題解決プログラム

課題起点のテーマ設定から、実証実験・事業化を目指す共創プログラムを中核機能としてご提供します



<リモート観光サービスのイメージ>



<Fairy Devices 株式会社ならびに THINKLET®の概要>

社名	Fairy Devices 株式会社
設立	2007年4月
代表者	代表取締役 藤野真人
所在地	東京都文京区湯島 2-31-22
事業内容	ウェアラブル端末、エッジ AI と音声認識のクラウドプラットフォームによる、コネクテッドワーカーソリューションの提供
ホームページ	https://fairydevices.jp/

人とAIをつなぐ、機械との協働を実現する
コネクテッドワーカーソリューション

THINKLET®

